

令和3年度 平塚市市民活動推進補助金事業報告書（入門・発展コース）

1 団体名	あいあいリトミック	
2 事業名	リトミックによる子どもの発達支援事業	
3 コース区分・補助額	(以下のどちらかのコースを○で囲んでください。) 入門コース ・ 発展コース	36 万円
4 実施期間	(開始期日) 令和3年4月1日 ~ (完了期日) 令和4年3月31日	
5 事業の目的	<p>発達障がいへの疑いがあるといわれるグレーゾーンの子どものが、10人に1人いるといわれる昨今、生の音楽でコミュニケーション能力や音楽能力の向上に役立つといわれるリトミックを用いて、子どもの発達の手助けを目的としている。</p> <p>子育て世代の中でも、孤立しがちな未就園児親子の居場所づくりや、0歳からのリトミックを用いた発達支援を行うと同時に、子育てに悩む親達の親育ての場所になる事を目指す。</p> <p>現在平塚市内の公民館や福祉会館が主催する催し物で、子育て世代を対象としたコンサート等を行っている地域にはばらつきがあり、さらにリトミックに限定すると、地域に限られてくる。それは各地域の地域性によるものが大きいですが、子育て中の親からすると、不公平感がある。各地域子育てサロンの中での催し物の企画にも困っている地域もあり、音楽の専門性を活かし活動している当団体と連携し、各地域で親子リトミックや、コンサートを行う事で、子どもの健全育成や、子育て世代の親の心身のストレス軽減を目的とする。</p> <p>参加者が音楽や子育てを楽しんでもらう事で‘孤育て’や虐待の防止、産後うつ予防、地域のコミュニティ作りに貢献したい。</p>	
6 実施した内容	<p>・未就園児親子対象 子育てリトミックサークル 毎月8回 【令和3年度 計 87回開催 延参加者1,559名】</p> <p>社会福祉会館 月3回 今年度41回 総勢624人（内子供316人） 大野公民館 月3回 今年度39回 総勢805人（内子供418人） 青少年会館 月2回 今年度7回 総勢130人（内子供66人）</p> <p>（参加者が増加する一方で、コロナ蔓延防止のため収容人数の制限は解除されず、参加を断る問題が増えたため、令和3年12月から追加）</p> <p>・平塚市子ども発達支援室くれよん（毎月1回） コロナ禍で休止 ・高齢者施設での音楽療法や歌唱のピアノ伴奏（毎月4回） コロナ禍で休止 ・平塚市協働推進課の補助事業として、取材 ・花水公民館リトミック 花水民生委員児童委員主催 令和3年7月60名 ・ケーブルテレビ取材依頼 令和3年7月中止 ・保育ボランティアの参入 ・ひらつか市民活動センターのYouTubeに配信開始 城島社会福祉協議会・城島民生委員児童委員協議会・城島公民館共催 ・「小さな秋の音楽会」出演 令和3年11月104名 ・明寿会ふれあいコンサート オールドボーイズと共に 令和3年12月58名 ・クリスマスコンサート 花水民生委員児童委員主催 令和3年12月136名 ・公民館祭り 大野公民館 令和4年2月 コロナで中止 ・大野地区地域情報誌 取材 令和4年3月</p>	

申請書と同じ内容を記入してください。

活動・事業の実績（実施内容・実施日・場所・参加人数など）について具体的に記入してください。

※ 申請書の内容と相違があった場合はその変更点と理由を記入してください。

<p>7 得られた成果・効果</p> <p>活動・事業を実施したことで良かった点、得られた成果、確認された効果などについて記入してください。</p> <p>また、アンケート等で参加者や受益者（サービスを受けた方）の評価がわかる場合は、記入してください。</p>	<p>今回コロナ禍におけるサークル活動を目指して行ってきた結果、コロナ対策についてのアンケート結果として、昨年度は不安感が36%あったが、今年度は2%に減った。様々な対策の結果、98%の安心を得たことは、成功といえると思う。これにより、このコロナ禍でリピート率が93%と高い水準を保てたことは、我々のモチベーションにもつながった。</p> <p>効果は保護者へのアンケート調査から選出すると、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人と接する機会がなかったため、意思表示ができない子が、同世代のお友達とふれあい、刺激をたくさんもらえることで、心身ともに健全に成長することを助長してもらえた。・親子のコミュニケーションが増えた。</li> <li>・1年通い続けて、子供が表情豊かになった。</li> <li>・サークル以外でも、音や周りの動きに興味を持ち行動できるようになった。</li> <li>・家で出来ない遊びができ、製作で行った事は、自宅でもやるようになった。</li> <li>・子供の違う面を引き出してもらえ、教えていないのに、自分より小さい子を気遣う仕草をみて驚いた。</li> <li>・親の気分転換になり、リフレッシュしている。ママ友ができた。</li> </ul> <p>付随して、保育ボランティアの方から、「このサークルに参加することで、自分の健康維持にもつながっている。」とお言葉をいただき、嬉しく思う。</p>
<p>8 反省点・課題</p> <p>活動・事業を実施した結果、反省点や課題としてあげられる事項について記入してください。</p> <p>また、反省点や課題の改善方法を検討したり、解決を図った場合は、その内容を記入してください。</p>	<p>団体を立ち上げて、初めて活動中に垂脱臼の事故が起こり、病院に行ってもらった。幸い、福祉会館での事故だったため、在中する看護師がいてくださり、診ていただくこともできた。育児の先輩である、保育ボランティアの方もいて、心の支えになった。が、その反面、他の場所の場合ではどうすればいいのか、改めて、考えさせられた。保険のために、領収書をもらう事も伝え忘れており、反省点としてあがった。</p> <p>まずは、事故が起こったときのマニュアル作成を行う事とした。</p> <p>活発に活動していくと、コロナ禍での子供達のマスクなしでの活動を理由に、快く思わない方も出てきた。</p> <p>まずは、意見を素直に受け入れることと、そして、妥協点を見つけるための話し合いを行うべきだと考えた。</p> <p>アンケートで換気が足りないとの意見が出たので、コロナ対策は今後も進展していなければいけない。</p>
<p>9 今後の事業展望等</p> <p>活動・事業について今後も継続的に行うものであれば、その計画や、団体としての今後の活動計画・事業展望等を記入してください。</p>	<p>今後も同じように、0歳～未就園児にはリトミックと音楽知育による発達支援を行う。</p> <p>また次年度は、主催コンサートに着手するので、地域格差の解消や支援層を広げるような、事業計画を立てていこうと思う。</p> <p>そして、” あいあいリトミック ” の更なる発展と社会貢献を行いたい。</p>

活動・事業の収支決算書

事務局記入欄 発展コース補助割合確認

※団体全体の収支ではなく、補助対象事業に限定した収支を記載してください。

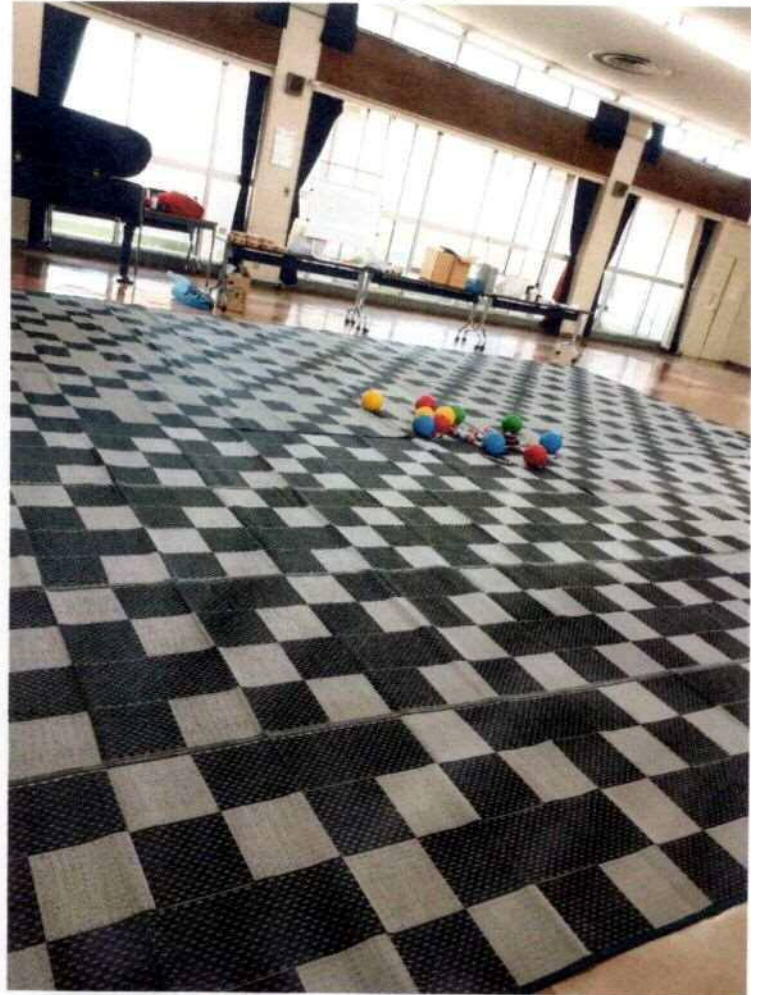
①	項目	収		増減額 (円)	具体的な内容 (積算根拠等)
		予算額 (円)	決算額 (円)		
	補助金	360,000	360,000	0	平塚市市民活動推進補助金
	年会費	8,000	3,568	-4,432	年会費から充当
	子育てサークルリ トミック	200,000	390,000	190,000	子供@500×760 兄弟@250×40
	コンサートなど	40,000	32,000	-8,000	公民館コンサート@10000×2 @5000×1 @7000×1
	収入合計	A 608,000	B 785,568	B-A 177,568	発展コース：補助対象経費 646,447 円 × 90 % = 581,802 円 補助限度額 500,000 円
②	項目	支		増減額 (円)	具体的な内容 (積算根拠等)
		予算額 (円) (うち補助金額)	決算額 (円) 補助対象経費 (円) (うち補助金額)		
	設備・修繕費	237,776 ( 183,848 )	380,680 ( 180,000 )	142,904	フラフープ50,200円、ラグマット (ゴザ) 31,968円、バランスボード21,798円、折り畳み平均台18,396円、他258,318円 (ロリポップドラム、プッシュポップバブル、知育玩具、運動用器具等々)
	機材費	109,063 ( 109,063 )	118,158 ( 110,000 )	9,095	空気清浄機21,410円、首かけ空気清浄機5,678円、コンパクト空気清浄機7,578円、台車16,915円、音楽知育ドラム8,550円、鍵盤ハーモニカ9,260円、アルコール自動噴射機2,760円、CO2濃度測定器10,580円、他35,427円
	事務・消耗費	96,881 ( 67,089 )	102,154 ( 70,000 )	5,273	PCインク36,007円、地域玩具2,790円、マスク類14,887円、手指消毒3,382円、設備消毒剤4,566円、コピー用紙907円、ペーパータオル5,200円、他消耗品類34,415円
	コンサート発表会 費	14,730 ( 0 )	8,681 ( 0 )	-6,049	ハンドパペット1,100円、バルーン1,210円、他材料費6,371円
	通信・教材費	28,560 ( 0 )	43,574 ( 0 )	15,014	楽譜23,408円、絵本等10,266円 HP維持費9,900円 (補助対象外経費)
	交通・雑費	121,000 ( 0 )	132,321 ( 0 )	11,321	駐車場代3,100円、保育ボランティア26,000円 (領収書不備により補助対象外) ガソリン103,221円 (補助対象外経費)
	支出合計	C 608,010 ( 360,000 )	D 785,568 ( 360,000 )	D-C 177,558	
③収支決算額 B 785,568 円 - D 785,568 円 = 0 円					【備考】

※支出額の ( ) 内は、支出のうち補助金から支出する金額を記載してください。また、各支出項目についての領収書の写し (コピー) を添付してください。

体感トレーニング  
バランス橋



敷マット



フラフープとまつぼっくり



城島公民館  
コンサートwithリトミック



令和3年度 平塚市市民活動推進補助金事業報告書（組織基盤整備コース）

1 団体名	エヌピーオーウハウジン クラシ ツナガル モリ サト カワ ウミ NPO 法人 暮らし・つながる森里川海
2 活動・事業名	NPO 法人 暮らしつながる・森里川海の運営体制の確立
3 補助額	14万円
4 実施期間	(開始期日) (完了期日) 2021年4月1日 ～ 2022年3月31日
5 組織基盤整備の目的  申請書と同じ内容を記入してください。	<p>1. 経営資源の確保 (1) 魅力ある催しの開催 (2) 消費者参加型農業の展開による販売力の強化</p> <p>2. 担い手の発掘と育成 (1) 市民主導のプログラムの拡充強化 (2) 「自然探偵団」の組織化による体系づけられた環境教育プログラムの実施 (3) ワークショップ「ミズベリング in 馬入水辺の楽校」の開催 (4) 「街角みちくさ散歩」による環境市民の育成</p> <p>3. 広報力強化 (1) 紙媒体とSNSの連携強化 (2) 入会パンフの作成 (3) HPのリニューアル (4) 広域へのPR活動の展開</p> <p>4. 馬入水辺の楽校のフィールドミュージアムとしての利活用促進事業展開</p>
6 実施した内容  事業の実績（実施内容・実施日・場所・参加人数、作成数など）について具体的に記入してください。  ※ 申請書の内容と相違があった場合はその変更点と理由を記入してください。	<p>1. 新型コロナウイルス対応 マスク着用、三密回避、検温の実施、家族単位での行動などの対応を図った。</p> <p>2. ワークショップ「ミズベリング in 馬入水辺の楽校」の開催（5回） 「湘南ピクニック土手の下のSDGs」として開花。昼の部は自然遊び、夜の部はキャンドルナイトを楽しんだ。松原小学校の生徒が紙コップキャンドルを作ってくれた。子どもたちが大勢遊びに来た。次年度も継続開催して行く。年度末にワークショップ「湘南スロー」がスタートした。事務局が企画立案し、市民に提案するのではなく、会員が主体的に取り組んでいく。</p> <p>3. フィールドミュージアムづくり いきものがかり隊により、バタフライガーデンづくりや生きもの広場づくり、トンボ池の整備、トトロの迷路づくり、草刈りなどに取り組んだ。自然ガイドパネル、自然発見きっかけパネルをリニューアルした。「馬入水辺の楽校ガイドブック」を発行。公民館、市民活動センター、幼稚園などに配布していく。</p> <p>4. 多様な環境学習活動の展開 より深く自然と触れ合おうと自然探偵団を結成し、カマキリ調べを複数回開催した。成果を活動報告書の中でまとめていく。新たな取り組みとして「街角みちくさ散歩」を実施した。ビーチコーミングや岸壁採集を楽しんだ。</p> <p>5. 消費者参加型農業「みんなの畑」 月に一回開催した。秋には芋掘りと火おこし体験を楽しんだ。現在、野菜の購入者3名。楽しいと大好評で新年度も継続していく。</p> <p>6. 広報活動の強化 平塚市広報、タウン誌、平塚市地域情報局等での情報掲載。広報誌「湘南いきもの楽校だより」の増刷。HPを拡充強化し、アクセス数が増大した。</p>

<p>7 得られた 成果・効果</p> <p>事業を実施したことで良かった点、得られた成果、確認された効果などについて記入してください。</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 催し回数80回（前年56回）、参加者数 2,784 人（前年 1,978 人）と前年を大きく上回った。</li> <li>2. ワークショップ「ミズベリング in 馬入水辺の楽校」の開催により、他団体との連携が強化できた。若き運営委員 1 名が誕生した。いきものがかり隊や自然探偵団の活動を通して、とても良い人間関係が醸成され、会員主導のワークショップ「湘南スロー」のキックオフに結びついた。</li> <li>3. フィールドミュージアム（自然生態園）化の促進 いきものがかり隊を組織し、生きもの広場づくりやトンボ池整備、草刈りなどに取り組んだ。自然解説パネルのリニューアルを図った他、道標を設置した。子どもたちも多数参加した。</li> <li>4. 自然探偵団カマキリ調べ より自然と深く触れ合おうと、複数回開催した。顕微鏡を使ったり、スケッチしたり、まとめたり、一步踏み込んだ自然体験となった。</li> <li>5. アウトドア体験（ブッシュクラフト講座など3回） 大人気の催しとなった。水辺の楽校の新たな利活用策として拡充強化して行く。</li> <li>6. 今年で3年目の「湘南ピクニック土手の下の SDGs」には 1,000 人を超える市民が来場した。多数の市民がボランティアが支援してくれた。環境をテーマとした地域のイベントとして育てていく方針。</li> <li>7. ウナギの棲む川づくり運動 親子連れ多数が参加した。石倉カゴの調査により、生きものすみかとしての有効性が立証された。護岸の根固め利用等への設置を働きかけていく。</li> <li>8. HP を拡充強化し、アクセス数が増大した。</li> </ol>
<p>8 反省点・課題</p> <p>活動・事業を実施した結果、反省点や課題としてあげられる事項について記入してください。</p> <p>また、反省点や課題の改善方法を検討したり、解決を図った場合は、その内容を記入してください。</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 五感を育む環境学習活動の重要性を知る人が少ない。 平素の催しや湘南ピクニックなどで市民に訴えていきたい。 学校との連携が必要になっている</li> <li>2. 行政との真の協働活動が展開されていない</li> <li>3. 子どもを横軸とした活動展開が未実施 子どもたちが主体的に企画し、活動する取り組みを模索したい これを育て、ジュニアクラブ（仮称）を結成したい。</li> <li>4. フィールドミュージアム構想の PR 活動の不足 基本構想を発表し、設立の必要性を訴えたい</li> </ol>
<p>9 今後の 活動計画・ 事業展望等</p> <p>事業について今後も継続的に行うものであれば、その計画や、団体としての今後の活動計画・事業展望等を記入してください。</p>	<p>地球温暖化による気候崩壊などにより、自然環境が悪化している。未来の話ではなく、今そこにある危機であるが、多くの市民が無関心である。子どもたちの自然離れも進んでいる。貧富の格差、いじめ問題等、子どもたちの生活環境は悪化の一途をたどっている。ウクライナ問題が子どもたちに与える心理的影響も心配される。素敵な未来を子どもたちに残していくためには、一隅を照らす取り組みでは解決できない。地域一体となった取り組みが必要である。子どもたちに素敵な未来を残すために力を発揮したい。</p> <p>●重点実施事項</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. フィールドミュージアム馬入水辺の楽校の設立促進</li> <li>2. 運営体制の強化       <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 二つのワークショップの展開による人材の発掘と育成</li> <li>(2) パークレンジャー養成講座の開講</li> </ol> </li> <li>3. 多様な環境学習活動の展開</li> <li>4. 湘南ピクニック土手の下の SDGs＝地域イベントとしての展開強化</li> <li>5. 企業、行政、教育機関との連携強化</li> </ol>

活動・事業の収支決算書

※団体全体の収支ではなく、補助対象事業に限定した収支を記載してください。

①	項目	予算額 (円)		決算額 (円)		増減額 (円)		具体的な内容 (積算根拠等)		
収 入	補助金	140,000		140,000		0		平塚市市民活動推進補助金		
	自己資金	91,000		62,256		-28,744				
	収入合計	A	231,000		B	202,256		B-A	-28,744	
②	項目	予算額 (円) (うち補助金額)		決算額 (円)		補助対象経費 (円) (うち補助金額)		増減額 (円)		具体的な内容 (積算根拠等)
	活動紹介パンフの作成	121,000 ( 121,000 )		50,256		50,256 ( 50,000 )		-70,744		A4・三つ折り 3,000部 (コート90kg両面カラー、印刷費、デザイン費、諸経費含む) ※発注先: NPO法人湘南NPOサポートセンター
	HPのリニューアル	50,000 ( 19,000 )		90,000		90,000 ( 90,000 )		40,000		活動PRを強化するため、内容を刷新する。 リニューアル後の軽微な改善・活用指導を含む。 発注先; 特定非営利活動法人ひらつかITサポート
	プロジェクター	60,000 ( 0 )		62,000		62,000 ( 0 )		2,000		ワークショップ、環境学習時使用
		( )				( )				
		( )				( )				
		( )				( )				
		( )				( )				
支出合計	C	231,000 ( 140,000 )		D	202,256 ( 140,000 )		D-C	-28,744		
③収支決算額		B 202,256 円		-		D 202,256 円		= 0 円		【備考】

※支出額の ( ) 内は、支出のうち補助金から支出する金額を記載してください。また、各支出項目についての領収書の写し (コピー) を添付してください。

## NPO法人暮らし・つながる森里川海 (湘南いきもの楽校)の取り組み



地域の自然環境の保護・保全活動、川の自然と触れ合える場づくり、環境学習活動の展開など、環境視点のまちづくり運動に取り組んでいます。

馬入水辺の楽校のフィールドミュージアム化（自然生態園）を目指しています。水辺の楽校は平塚市の宝物です。いつまでも残していきたいと思っています。サポーターになって応援願います。

ボランティア活動で運営しています。



### ◆サポーター募集中

\*一般サポーター

1口 3,000円 / 年 (家族単位) (1口以上)

\*学生サポーター (高校生~大学生)

1口 2,400円 / 年 (1口以上)

\*ジュニアサポーター (中学生)

1口 1,200円 / 年 (1口以上)

\*自然探偵団

自然と触れ合うプログラムが満載です。特別なプログラムや材料費等がかかる場合を除き、参加費は無料になります。

会費 3,000円 + 10,200円 / 年 = 13,200円 (家族単位)

\*団体会員

法人: 1口 20,000円 / 年 (1口以上)

非営利団体: 1口 3,000円 / 年 (1口以上)

\*振込先

・ゆうちょ銀行から振り込みの場合

【記号】00250-2【番号】138541

・その他の銀行から振り込みの場合

【店名】〇二九【店番】029【預金種目】当座預金  
【口座番号】0138541

■住所: 〒254-0045 平塚市見附町 44-24 臼井勝之

■電話: 090-5313-6327 (昼間)

0463-31-5250 (夜間 / 20:00 まで)

## ◆交通アクセス



### ●電車でお越しの方

JR東海道線平塚駅北口下車

駅前から神奈川中央交通バス「茅ヶ崎駅」行きで「馬入橋」(ばにゅうばし)下車、徒歩12分。

または神奈川中央交通バス「東八幡工業団地」行きで「馬入ふれあい公園入口」下車、徒歩10分。

### ●車でお越しの方

国道129号線堤町交差点を東に直進、馬入ふれあい公園駐車場をご利用ください。

### ●安全に注意し、自己責任で遊んでください。

公園と違って、でこぼこしていたり、川や池があったり、危ないところがあります。本流やワンドは深く危険です。子どもたちだけでは絶対に入らないでね。川遊びにはライフジャケットが必要です。

### ●川の自然楽校など、多様な催しを開催しています。

詳しくはHP「湘南いきもの楽校」をご覧ください。



■このパンフレットは平塚市市民活動推進補助金で作成しました。



ここ来ると面白いこと  
楽しいことが発見できる

自然の遊び場

## 馬入水辺の楽校 ガイドブック



草ぼうぼうの原っぱで、「なんだ何もないや」と思われるかもしれませんが、一歩踏み込むと足元からバツヤやカマキリなどが飛び出てきます。子どもたちにとって、おもしろいと思えることがいっぱい詰まっています。

NPO法人 暮らし・つながる森里川海  
(湘南いきもの楽校)



みんなの力で  
生きものの  
王国づくり

子どもたちは  
ノコギリやスコップを  
使うことが大好きです。



トンボ池づくり



枯れ木を積んだり、ワラジボードを敷いておくと生きものが集まります。



バタフライガーデンづくり

大人になっても忘れない  
楽しいぞ！自然遊び



年間50回以上の  
催しを開催してい  
ます。HPのお知らせ  
をご覧ください。



こんなに素敵な原っぱはもうここで見られません



相模川(馬入川)



富士山の雪解け水  
が流れて、相模湾  
へと注ぎます。  
多くの生きものが  
すみまわっています。

一番人気お魚調べ



木に登るアカテガニ



ウナギのすみか、石倉カゴを設置



令和3年度 平塚市市民活動推進補助金事業報告書（組織基盤整備コース）

1 団体名	湘南ひらつか・ゆるぎ地区活性化に向けた協議会
2 活動・事業名	情報発信強化事業
3 補助額	17万円
4 実施期間	（開始期日） <span style="float: right;">（完了期日）</span> 令和3年4月1日 ～ 令和4年3月31日
5 組織基盤整備の目的  申請書と同じ内容を記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●体験既存事業の継続拡大による財政基盤の強化。</li> <li>●参加者・入会者即ち関係人口増による人材基盤の整備。</li> <li>●ウェブの効果的活用による「地域人材の活用」、「収入・寄付金の増加」、「参加見込み者の拾い上げ」。</li> </ul>
6 実施した内容  事業の実績（実施内容・実施日・場所・参加人数、作成数など）について具体的に記入してください。  ※ 申請書の内容と相違があった場合はその変更点と理由を記入してください。	<ul style="list-style-type: none"> <li>●令和3年6、7月ホームページ立上げ準備委員6名を選出し、パソコン及び付帯機器の調達を行った。又、NPO法人（湘南NPOサポートセンター）に委託し、プロトタイプの立上げを行った。</li> <li>●同8月4日（13：30～16：00 吉沢公民館）第1回講習会（5名参加） 講師提供資料（ホームページ作成教室）を基に各人の練習用HPを作った。</li> <li>●同8月31日（13：30～16：30 吉沢公民館）第2回講習会（4名参加） 講師よりHPの内容変更、新規掲載などの維持管理の操作法を学んだ。</li> <li>●同10月28日（14：00～16：30 吉沢公民館）第122回協議会役員会で現状報告し了承を得た。</li> <li>●同11月28日『焼き芋体験会』（ひらつか着地型観光事業）の結果報告を記事掲載した。その他『トンボ池の整備』『芋ほり』『菜の花畑の種まき』など協議会活動の報告を掲載した。</li> <li>●令和4年3月23日（13：00～16：00 吉沢公民館）第3回講習会（6名参加） ホームページに、協力・連携して活動する団体（NPO法人湘南平塚きさわ里地里山ラボ）の欄を組み入れるための講習を受けた。講師の指導により、その場で操作しながら項目の追加をした。</li> </ul>

<p>7 得られた 成果・効果</p> <p>事業を実施したことで良かった点、得られた成果、確認された効果などについて記入してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ホームページ開局後、メールで3件の意見や問い合わせがあった。(活動連携の申し出、掲載内容の問い合わせ、システム不具合の指摘)</li> <li>●NPO 法人湘南平塚きさわ里地里山ラボからの要望を受け、『農作業学習農園』開園に伴う見学会の参加募集をホームページ上で行うことが出来た。</li> <li>●記事の新規投稿及びデータの入替等簡単な操作はホームページ立上げ準備委員全員がマスター出来た。</li> </ul>
<p>8 反省点・課題</p> <p>活動・事業を実施した結果、反省点や課題としてあげられる事項について記入してください。</p> <p>また、反省点や課題の改善方法を検討したり、解決を図った場合は、その内容を記入してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●協議会としては、コロナ禍でワークショップが一度も開催出来なかったため、外向きのイベントが無く内輪の報告記事掲載だけとなってしまった。</li> <li>●ホームページ立上げ準備委員全員の能力向上も目的であったが、結局期間内での操作は一部の人が行うに留まった。</li> <li>●ワークショップにおける参加募集及び活動内容の情報発信する予定であったがコロナ禍でワークショップ自体が中止となってできなかった。</li> <li>●体験既存事業の柱であるワークショップについては上記の通りだが、今後はコロナ禍の収束を見据えて、財政基盤の強化を目指して事業の継続拡大のための準備を整えたい。</li> <li>●主にワークショップの参加者及び協議会入会者即ち関係人口増による人材基盤の整備については、今後も継続して行うこととしたい。</li> <li>●ウェブの効果的活用による「地域人材の活用」、情報発信に伴う信用力の強化による「収入・寄付金の増加」、協議会主催の体験事業の「参加見込み者の拾い上げ」については、継続して行いたい。</li> </ul>
<p>9 今後の 活動計画・ 事業展望等</p> <p>事業について今後も継続的に行うものであれば、その計画や、団体としての今後の活動計画・事業展望等を記入してください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ホームページ更新作業等の回数を重ねホームページ立上げ準備委員全員が操作する様に進めていく予定。</li> <li>●何らかのコロナ禍の終息が条件となるが、年2回のワークショップを開催して、その予定の発信及び開催後の参加者の感想の収集にホームページを活用したい。</li> <li>●その他にも、NPO 法人湘南平塚きさわ里地里山ラボからの要望に対する情報発信を2回/月程度行うつもりである。</li> </ul>

活動・事業の収支決算書

※団体全体の収支ではなく、補助対象事業に限定した収支を記載してください。

①	項目	収入		支出		増減額 (円)	具体的な内容 (積算根拠等)
		予算額 (円)	決算額 (円)	予算額 (円)	決算額 (円)		
	補助金	170,000	170,000			0	平塚市市民活動推進補助金
	協議会積立金	10,000	3,749			-6,251	
	収入合計	A 180,000	B 173,749			B-A -6,251	
②	項目	収入		支出		増減額 (円)	具体的な内容 (積算根拠等)
		予算額 (円) (うち補助金額)	決算額 (円)	予算額 (円) (うち補助金額)	決算額 (円)		
	ノートパソコン 購入費	70,000 ( 70,000 )	93,749	93,749 ( 90,000 )		23,749	NECノートパソコン80,080円、データ保管用ドライブ (SSD) 10,280円 ノートパソコン収納バッグ3,114円、ネームタグ275円
	ホームページ 作成委託費 ※講習費含む	100,000 ( 100,000 )	80,000	80,000 ( 80,000 )		-20,000	ホームページ作成費60,000円、講習費20,000円 ※いずれも「NPO法人湘南NPOサポートセンター」に委託
	ホームページ 開設費	10,000 ( 0 )	0	0 ( 0 )		-10,000	無料ホームページを活用 ※ドメイン取得費・サーバー契約費が不要となった。
		( )		( )			
		( )		( )			
		( )		( )			
		( )		( )			
	支出合計	C 180,000 ( 170,000 )	D 173,749	173,749 ( 170,000 )		D-C -6,251	
③収支決算額		B 173,749 円	-	D 173,749 円	=	0 円	【備考】

※支出額の ( ) 内は、支出のうち補助金から支出する金額を記載してください。また、各支出項目についての領収書の写し (コピー) を添付してください。

焼き芋体験会（ひらつか着地型観光事業）の取材 令和3年11月28日（日）



ホームページ更新講習会 令和4年3月23日（水）

